

美濃加茂市の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況(普通会計決算)

区 分	住民基本台帳人口 (19年度末)	歳 出 額 A	実質収支	人 件 費 B	人件費率 B/A	(参考) 18年度の人件費率
19年度	49,156人	15,621,169 千円	1,556,727 千円	2,649,854 千円	17.0%	14.9%

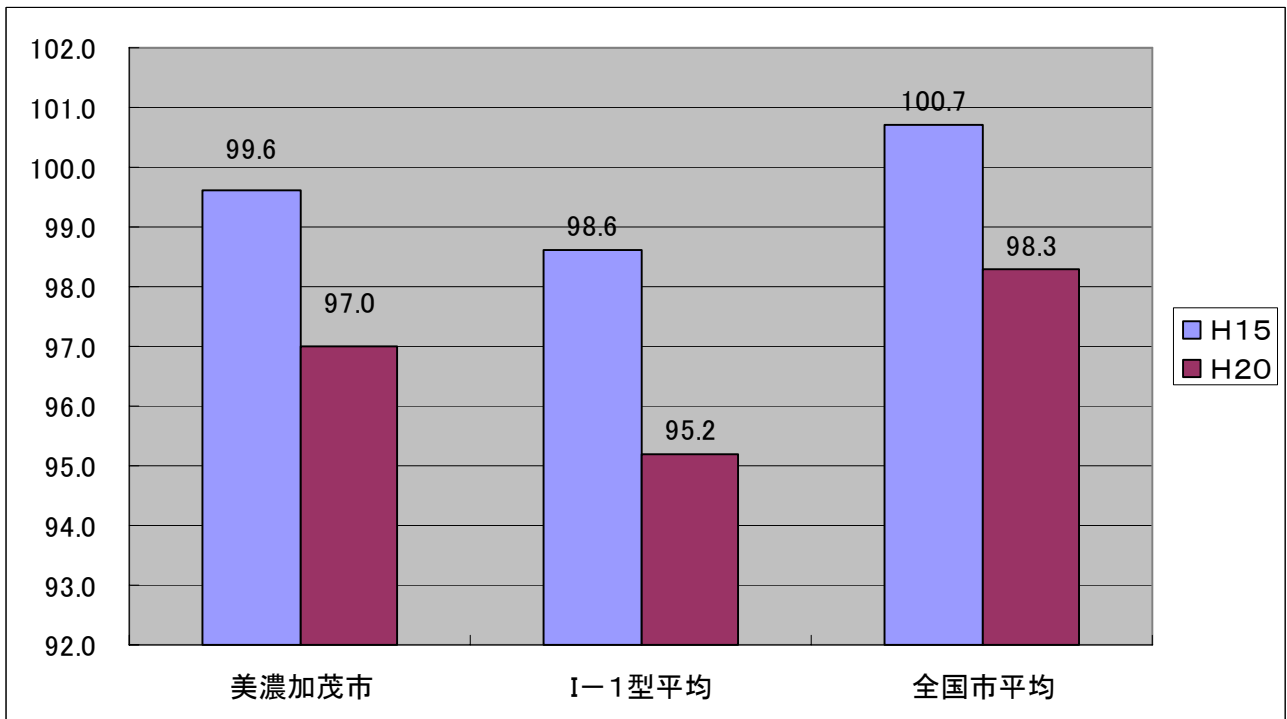
(2) 職員給与費の状況(普通会計決算)

区 分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A	(参考) I-1型平均 一人当たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉 手当	計 B		
19年度	305人	1,261,265 千円	132,681 千円	494,989 千円	1,888,935 千円	6,193 千円	6,032千円

(注) 1 職員手当には退職手当を含まない。

2 職員数は、平成19年4月1日現在の人数である。

(3) ラスパイレス指数の状況(各年4月1日現在)



(注) 1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数である。

2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況(20年4月1日現在)

①一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
美濃加茂市	43.09歳	344,053円	401,645円	381,991円
岐阜県	42.1歳	341,349円	404,511円	343,885円
国	41.1歳	325,113円	387,506円	
I-1型	43.3歳	329,780円	374,819円	356,762円

②技能労務職

区分					
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
美濃加茂市	50.7歳	9人	213,633円	224,444円	221,578円
岐阜県	50.8歳	339人	327,084円	362,409円	343,885円
国	48.9歳	4,784人	284,679円	320,623円	
I-1型	47.7歳		303,102円	325,939円	316,383円

(注)1 「平均給料月額」とは、20年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。

2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。また、「平均給与月額(国ベース)」は、国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものである。

(2) 職員の初任給の状況(20年4月1日現在)

区分		美濃加茂市	岐阜県	国
一般行政職	大学卒	172,200円	178,800円	172,200円
	高校卒	140,100円	144,500円	140,100円

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(20年4月1日現在)

区分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	262,320円	320,057円	
	高校卒		258,600円	310,600円

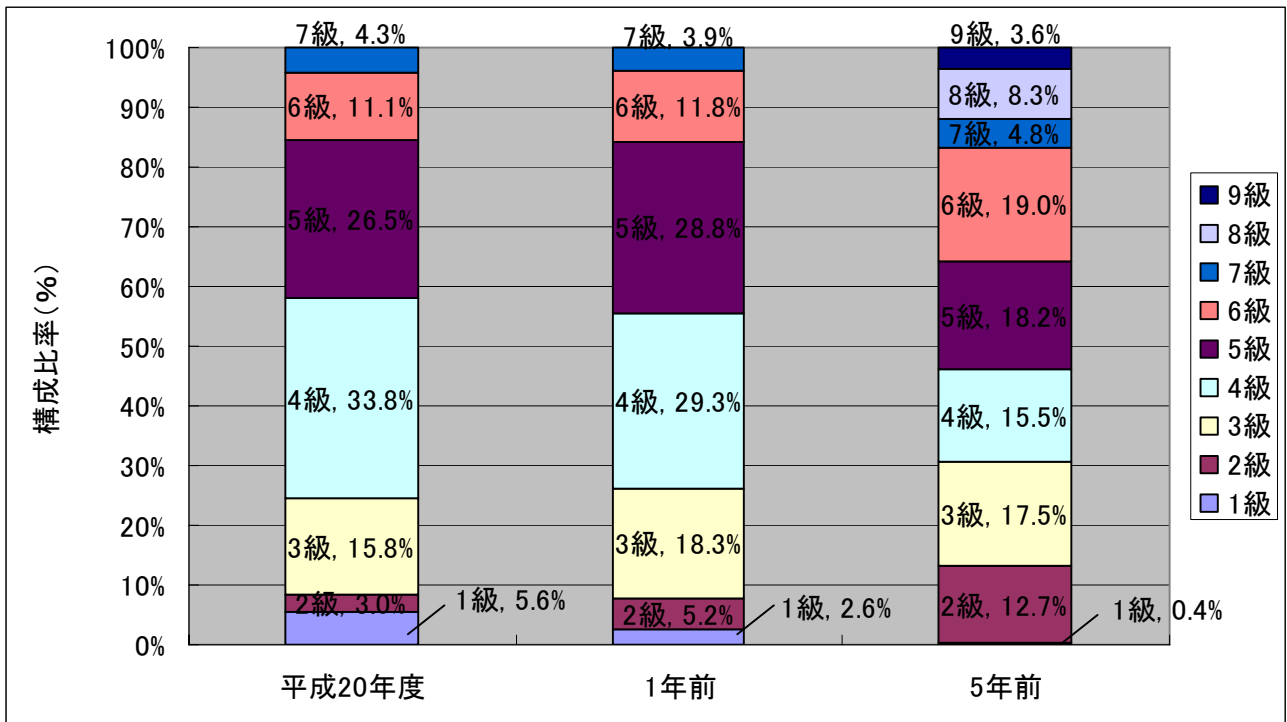
3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数の状況(20年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	主事、技師、保育士の職務又はこれらに相当する職務	13人	5.6%
2級	主任の職務	7人	3.0%
3級	主査の職務	37人	15.8%
4級	係長、主任主査の職務又はこれらに相当する職務	79人	33.8%
5級	課長補佐の職務又はこれに相当する職務	62人	26.5%
6級	課長の職務又はこれに相当する職務	26人	11.1%
7級	部長の職務又はこれに相当する職務	10人	4.3%

(注) 1 美濃加茂市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。

2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(注) 平成 18 年度に9級制から7級制に変更している。(旧給料表の1級及び2級並びに6級及び7級をそれぞれ統合)

(2) 昇給への勤務成績の反映状況

一律支給

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

美濃加茂市	岐阜県	国
1人当たり平均支給額(19年度) 1,693千円	1人当たり平均支給額(19年度) 1,829千円	—
(19年度支給割合) 期末手当 3月分 勤勉手当 1.5月分 (1.6)月分 (0.75)月分	(19年度支給割合) 期末手当 3月分 勤勉手当 1.5月分 (1.6)月分 (0.75)月分	(19年度支給割合) 期末手当 3月分 勤勉手当 1.5月分 (1.6)月分 (0.75)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5~20%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5~20% 管理加算 15、20%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5~20% 管理加算 10~25%

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

【参考】勤勉手当への勤務実績の反映状況(一般行政職)

一律支給

(2) 退職手当(20年4月1日現在)

美濃加茂市	国
(支給率) 自己都合 勤続20年 21.00月分 勤続25年 33.75月分 勤続35年 47.50月分 最高限度額 59.28月分 その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)	(支給率) 自己都合 勤続20年 23.50月分 勤続25年 33.50月分 勤続35年 47.50月分 最高限度額 59.28月分 その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)
1人当たり平均支給額 16,543千円	

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、19年度に退職した職員に支給された平均額である。

(3) 地域手当

(20年4月1日現在)

支給実績(19年度決算)			27,327千円
支給職員1人当たり平均支給年額(19年度決算)			82,809円
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)
美濃加茂市	3%	330人	3%

(22年度の制度完成時)

支給対象地域	支給率	国の制度(支給率)
美濃加茂市	3%	3%

(注) 国の制度では、平成22年度での完成を目指して、平成19年度から支給率を段階的に引き上げることとし

ている。

(4) 特殊勤務手当(20年4月1日現在)

支給実績(19年度決算)		0千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(19年度決算)		0円	
職員全体に占める手当支給職員の割合(19年度)		0%	
手当の種類(手当数)		4種類	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単
感染症防疫作業手当	命令を受けた職員	感染症患者等の隔離又は病原体の付着した物件等の消毒等の埋葬行旅死亡人の埋葬	日額 500円
行旅病人等取扱手当	命令を受けた職員	行旅病人の救護 行旅死亡人の埋葬	救護 日額 1,000円 埋葬 日額 2,000円
犬猫等死体処理手当	命令を受けた職員	犬猫等の死体処理	日額 400円
特殊業務手当	命令を受けた職員	市長が認める特別の業務	市長が別に定める額

(5) 時間外勤務手当

支給実績(19年度決算)	73,942千円
職員1人当たり平均支給年額(19年度決算)	258千円
支給実績(18年度決算)	70,368千円
職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)	253千円

(6) その他の手当(20年4月1日現在)

手 当 名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績(19年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額(19年度決算)
扶養手当	配偶者 13,000円 その他 6,500円 ※配偶者のない職員の被扶養者1人目 11,000円 16~22才の扶養親族加算 5,000円	同		43,574千円	262,493円
住居手当	持家居住者 新築・購入から5年間 2,500円 借家・借間居住者 最高支給限度額 27,000円 ※単身赴任者の配偶者が借家・借間に居住する場合職員の基準の1/2の額	同		11,947千円	195,844円

通勤手当	交通機関利用者 運賃等相当額 自動車等使用者 2,000～24,500円 ※片道2km以上の者に支給	同		12,844 千円	48,106 円
管理職手当	部長級 66,400 円 課長級 49,900 円 課長補佐級 連絡所長 39,700 円 保育園長・カナリヤの家所長 23,800 円 係長級 連絡所長 37,700 円 保育園長・カナリヤの家所長 22,200 円	同		33,981 千円	575,947 円
宿日直手当	1 回 4,200 円	同		1,008 千円	
単身赴任手当	定額 23,000 円 加算額(100Km 以上) 6,000～45,000 円	同		0 千円	

5 特別職の報酬等の状況(20年4月1日現在)

区 分		給料月額等	
給 料	市 区 町 村 長	783,000 円 (870,000 円)	(参考)類似団体における最高/最低額 940,000 円/259,000 円
	副 市 町 村 長	674,250 円 (725,000 円)	769,000 円/249,000 円
報 酬	議 長	434,000 円	598,000 円/230,000 円
	副 議 長	381,500 円	522,000 円/200,000 円
	議 員	362,000 円	465,000 円/180,000 円
期 末 手 当	市 区 町 村 長 副 市 町 村 長	(19年度支給割合) 4.45 月分	
	議 長 副 議 長 議 員	(19年度支給割合) 4.45 月分	
退 職 手 当	市 区 町 村 長 副 市 町 村 長	(算定方式)	(1期の手当額) (支給時期)
		退職時給料月額×500/100×在職年数 退職時給料月額×300/100×在職年数	17,400 千円 一任期毎に支給 8,700 千円 一任期毎に支給
	備 考		

- (注) 1 給料及び報酬の()内は、減額措置を行う前の金額である。
2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額である。

6 職員数の状況

(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

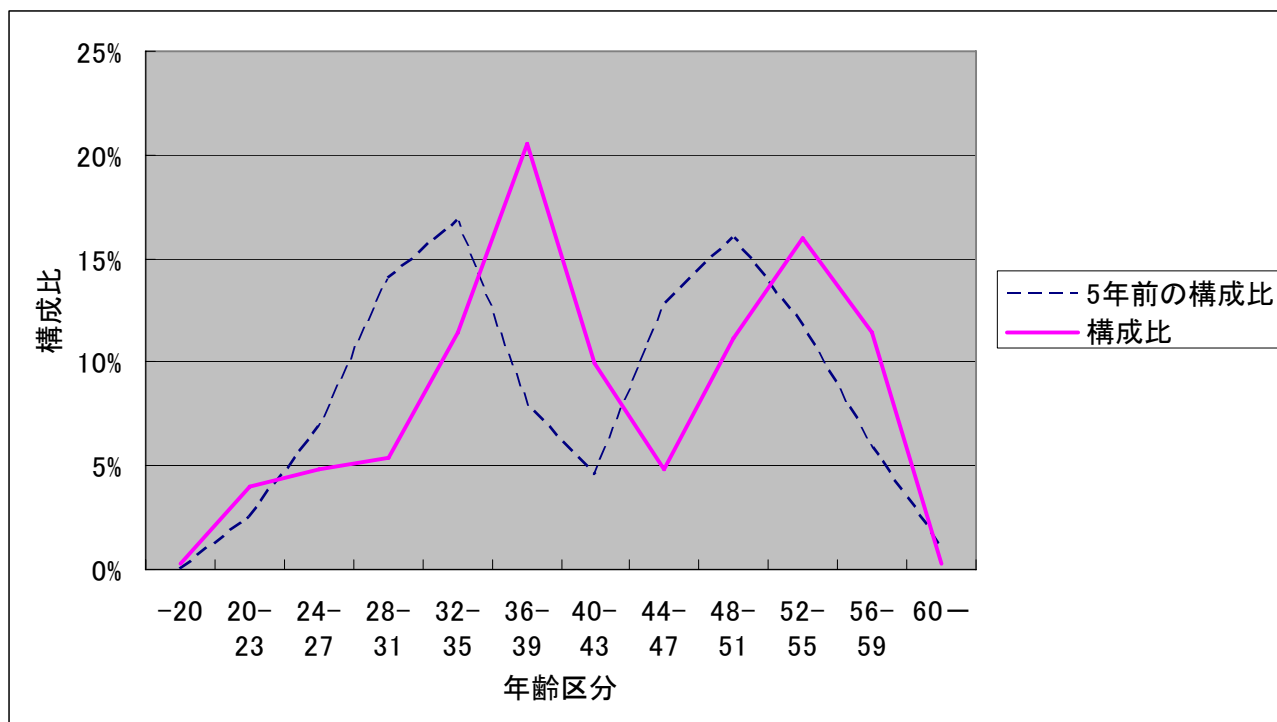
(各年4月1日現在)

部 門	区 分		職 員 数		対 前 年 増 減 数	主 な 増 減 理 由
			平成 20 年	平成 19 年		
普 通 会 計 部 門	一 般 行 政 部 門	議 会	4	4		
		総 務	89	80	9	育児休業・休職・派遣職員を秘書課付
		税 務	22	22		
		農 林 水 産	10	11	-1	事業縮小に伴う減員
		商 工	5	5		
土 木		37	37		年金事務縮小	
民 生		81	83	-2	他自治体派遣職員受入	
衛 生		19	18			
	計	267	260	7	<参考> 人口1万人当たり職員数 54.32 人 (類似団体の人口1万人当たりの職員数 75.06 人)	
	教育部門	44	46	-2	学校用務員 正規⇒嘱託員	
	小 計	311	306	5	<参考> 人口1万人当たり職員数 63.27 人 (類似団体の人口1万人当たりの職員数 98.56 人)	
公 営 企 業 計 等 部 門	水 道	水 道	14	16	-2	浄水場完成に伴う事業縮小
		下 水 道	11	13	-2	
		其 他	15	12	3	下水道建設事業縮小に伴う減員
	小 計	40	41	-1		
合 計		351 [419]	347 [419]	4		

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。

2 []内は、条例定数の合計である。

(2) 年齢別職員構成の状況(20年4月1日現在)



区分	20歳未満	20歳～23歳	24歳～27歳	28歳～31歳	32歳～35歳	36歳～39歳	40歳～43歳	44歳～47歳	48歳～51歳	52歳～55歳	56歳～59歳	60歳以上	計
職員数(人)	1	14	17	19	40	72	35	17	39	56	40	1	351

(3) 定員管理の数値目標及び進捗状況

① 平成17年4月1日～平成22年4月1日における定員管理の数値目標

平成17年4月1日職員数	平成22年4月1日職員数	純減数	純減率
361人	351人	10人	2.7%

(参考) 美濃加茂市定員適正化計画における定員管理の数値目標(数・率)

計画期間		数値目標
平成17年4月1日	平成22年4月1日	10人の純減

② 定員管理の数値目標の年次別進捗状況(実績)の概要

(各年4月1日現在)

部門	区分	17年計画開始	18年1年目	19年2年目	20年3年目	21年4年目	22年5年目	17年～22年計	(参考)数値目標
全部門	職員数	361	351	347	351	352	351	-	351
	増減	-	-10	-4	4	1	-1	-10(100%)	-10

(注)1 計画期間は、17年～22年の5年間である。

2 (%)内の数値は、数値目標に対する進捗率を示す。

3 増減は、各年の欄にあつては対前年比の職員増減数を、計の欄にあつては計画 1 年目以降現年までの職員増減数の累計を示す。

7 公営企業職員の状況

(1) 水道事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は実 質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 19年度の総費用に占 める職員給与費比率
19年度	976,340 千円	277,327 千円	106,849 千円	10.9%	10.2%

区分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給 与 費 B/A	(参考)市町村 平均一人当た り給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉 手当	計 B		
19年度	16人	64,777 千円	9,004 千円	27,228 千円	101,009 千円	6,313 千円	6,873千円

(注)1 職員手当には退職給与金を含まない。

2 職員数は、20年3月31日現在の人数である。

イ 特記事項

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況(20年4月1日現在)

区分	平均年齢	基本給	平均月収額
美濃加茂市	42.7歳	367,493円	568,745円
団体平均	45.5歳	374,552円	571,242円

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

美濃加茂市	美濃加茂市(一般行政職)
1人当たり平均支給額(19年度) 1,702千円	1人当たり平均支給額(19年度) 1,693千円
(19年度支給割合) 期末手当 3月分 勤勉手当 1.5月分 (1.6)月分 (0.75)月分	(19年度支給割合) 期末手当 3月分 勤勉手当 1.5月分 (1.6)月分 (0.75)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5～20%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5～20%

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当(20年4月1日現在)

美濃加茂市			美濃加茂市(一般行政職)		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	21.00月分	27.30月分	勤続20年	21.00月分	27.30月分
勤続25年	33.75月分	42.12月分	勤続25年	33.75月分	42.12月分
勤続35年	47.50月分	59.28月分	勤続35年	47.50月分	59.28月分
最高限度額	59.28月分	59.28月分	最高限度額	59.28月分	59.28月分
その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)			その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)		
			1人当たり平均支給額 16,543千円		

(注)退職手当の1人当たり平均支給額は、19年度に退職した職員に支給された平均額である。

ウ 地域手当

(20年4月1日現在)

支給実績(19年度決算)			1,368千円
支給職員1人当たり平均支給年額(19年度決算)			85,482円
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度(支給率)
美濃加茂市	3%	16人	3%

(22年度の制度完成時)

支給対象地域	支給率	一般行政職の制度(支給率)
美濃加茂市	3%	3%

(注)国の制度では、平成22年度での完成を目指して、平成19年度から支給率を段階的に引き上げることとしている。

エ 特殊勤務手当(20年4月1日現在)

支給実績(19年度決算)		0千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(19年度決算)		0円	
職員全体に占める手当支給職員の割合(19年度)		0%	
手当の種類(手当数)		1種類	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
特殊業務手当	命令を受けた職員	市長が認める特別の業務	市長が別に定める額

オ 時間外勤務手当

支給実績(19年度決算)	2,398千円
職員1人当たり平均支給年額(19年度決算)	160千円
支給実績(18年度決算)	2,101千円
職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)	140千円

(注)時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

カ その他の手当(20年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績(19年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額(19年度決算)
扶養手当	一般行政職と同じ			2,951千円	268,272円
住居手当				1,120千円	139,938円
通勤手当				535千円	41,169円
管理職手当				658千円	657,792円